NEC

LaVie Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、LaVie Gシリーズの仕様や、LaVie Gシリーズとほかのシリーズとの違いについて説明しています。
本冊子以外のマニュアルには、LaVie Gシリーズ以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子で、LaVie Gシリーズの情報をご確認ください。

ご購入いただいたモデルの確認…… 3
添付品の確認…… 7
マニュアルの表記（モデル名）について…… 9
ご使用時の注意…… 10
Office Professional 2003 の再セットアップについて（Office Professional 2003 モデルのみ）…… 11
アフターケアについて…… 14
仕様一覧…… 15

LaVie

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2005
日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

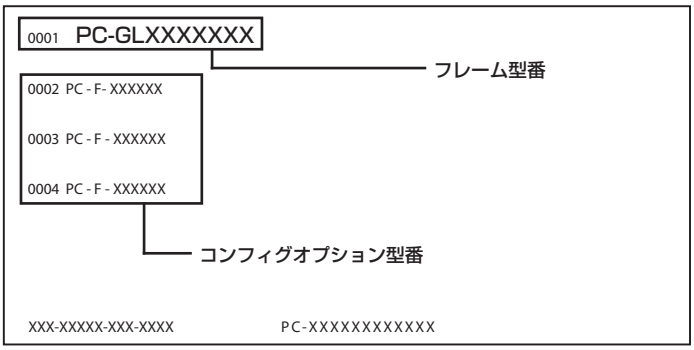
本書に記載のイラストは、モデルによって異なることがあります。
Microsoft、Windows、Office ロゴ、OutlookおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
インテル、Intel、Pentium、Celeron、SpeedStepおよびIntel Insideロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
「メモリースティック」、「メモリースティックPRO」は、ソニー株式会社の商標です。
Atheros、XR、Super AGおよびSuper Gは米国Atheros Communications, Inc.の商標です。
MediaGarageは、日本電気株式会社の登録商標です。
ExpressCardならびそのロゴはPCMCIA(Personal Computer Memory Card International Association)の商標です。
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

ご購入いただいたモデルの確認

「添付品の確認」(p.7)をご覧になる前に、ご購入いただいたモデルの型番を確認してください。モデルによって添付品などが異なります。

型番について

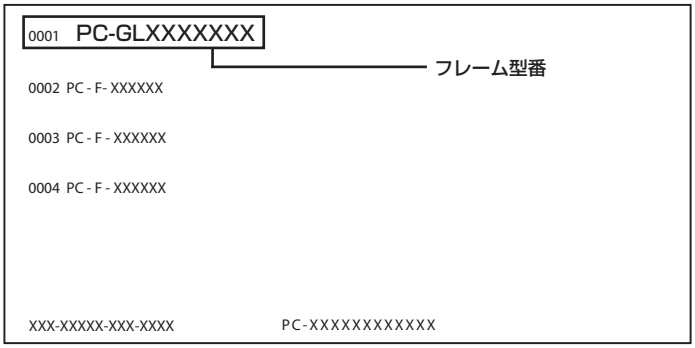
梱包箱に貼られたステッカーに、フレーム型番とコンフィグオプション型番が記載されています。これらの型番は、添付品の接続や、再セットアップ時に必要になりますので、次ページ以降で確認し、このマニュアルに記入しておいてください。

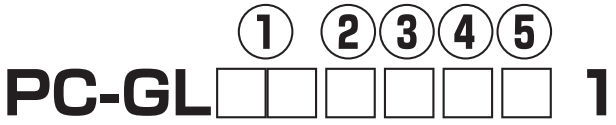


チェック!! LaVie GシリーズをNEC Directから直接ご購入の場合は、121ware.comのマイアカウントの「保有商品情報」に自動的に登録されます。そのため、あらためて保有商品情報をご登録いただく必要はありません。

フレーム型番の確認

梱包箱に貼られたステッカーに記載のフレーム型番を、下記の①～⑤の枠に記入してください。





フレーム型番の、①～⑤の部分の英数字の意味は、p.4 ～ p.6の各表のとおりです。
該当するものにチェックマーク(✓)を記入してください。選択したパソコンの種類を確認できます。

①は、CPUのクロック周波数を表しています。

✓	型番	クロック周波数
	17	1.73GHz
	14	1.4GHz

②は、CPUの種類を表しています。

✓	型番	CPU
	F	インテル® Pentium® M プロセッサ
	M	インテル® Celeron® M プロセッサ

③は、本体の形状の種類を表しています。

✓	型番	本体の形状
	E	タイプT

④は、ディスプレイの種類を表しています。

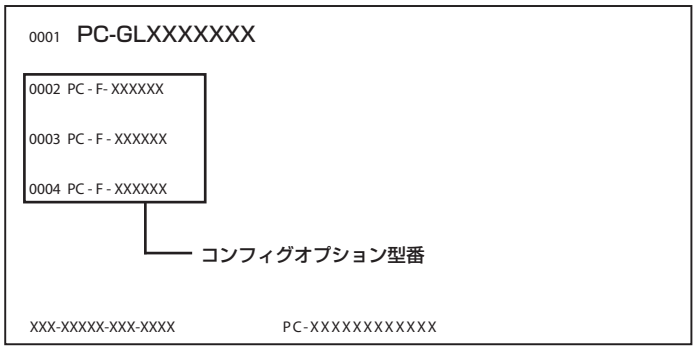
✓	型番	ディスプレイ
	Y	15.4型ワイド高輝度・広色度域・広視野角 TFTカラー液晶(スーパーシャインビュー EX2液晶)(WXGA)

⑤は、OSとソフトウェアパックの種類を表しています。

✓	型番	OS
	E	Windows XP Home Edition（標準ソフトウェアパック）
	J	Windows XP Professional（標準ソフトウェアパック）

コンフィグオプション型番の確認

コンフィグオプション型番は、選択したモデルやオプションごとにそれぞれ、ステッカーに記載されています。



コンフィグオプション型番の種類と意味について、下記以降の[1]～[7]の各表で説明しています。
コンフィグオプション型番の□の部分に入る英数字を確認して、該当するものにチェックマーク（✓）を記入してください。これらの表で、選択した機器やソフトウェアを確認できます。

チェック!!
- ステッカーに記載されている型番は順不同になっています。
- 「選択必須」と説明されているコンフィグオプション型番は、ステッカーに必ず記載されています。
- 「任意選択」と説明されているコンフィグオプション型番は、その機器またはソフトウェアを選択した場合にかぎり、ステッカーに記載されます。記載のない場合は選択しなかったことを意味します。

[1] PC-F-ME □□□□は、メモリの容量と種類を表しています（選択必須）。

✓	型番	メモリ容量
	E051	512MB DDR2 SDRAM(256MB×2)
	E0V1	512MB DDR2 SDRAM(512MB×1)
	E1A1	1GB DDR2 SDRAM(512MB×2)
	E101	1GB DDR2 SDRAM(1GB×1)
	E201	2GB DDR2 SDRAM(1GB×2)

[2] PC-F-1H □□□□または PC-F-DH □□□□は、ハードディスクの容量を表しています（選択必須）。

・PC-F-1H □□□□の場合

✓	型番	ハードディスク容量
	E081	80GB
	E101	100GB

・PC-F-DH □□□□の場合

✓	型番	ハードディスク容量
	E081	160GB（80GB×2:総容量160GB）
	E101	200GB（100GB×2:総容量200GB）
	E121	240GB（120GB×2:総容量240GB）

[3] PC-F-FD □□□□はフロッピーディスクドライブの有無を表しています（任意選択）。

✓	型番	フロッピーディスクドライブ
	BFD1	フロッピーディスクドライブ

[4] PC-F-NE □□□□は通信機能の種類を表しています（任意選択）。

✓	型番	通信機能
	ETY1	トリプルワイヤレスLAN

[5] PC-F-PD □□□□はマウスの有無を表しています（任意選択）。

✓	型番	マウス
	ULM1	光センサー USBマウス

[6] PC-F-AP □□□□はソフトウェアの有無を表しています（任意選択）。

✓	型番	ソフトウェア
	F3E1	Microsoft® Office Personal Edition 2003
	F3F1	Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003

[7] PC-F-SU □□□□は延長保証の有無を表しています（任意選択）。

✓	型番	延長保証の種類
	2ES1	PC2年間出張修理保証サービスパック
	3EH1	PC3年間安心保証サービスパック
	3ES1	PC3年間出張修理保証サービスパック

メモ

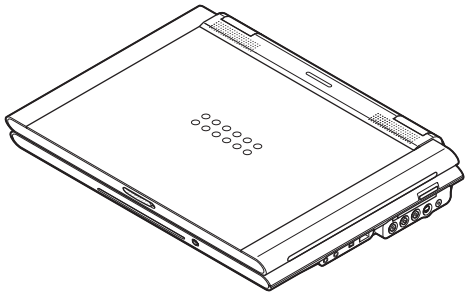
ご購入いただいたパソコンのフレーム型番や情報は、「サポートナビゲーター」の「パソコンの情報」で確認することもできます。

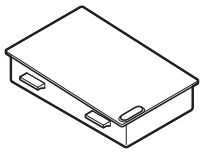
次ページから、LaVie Gシリーズに関する添付品情報や読み替え情報、注意事項などについて記載しています。ここで控えた型番を参考にして、該当する説明をご覧ください。

添付品の確認

まず、「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)で、ご購入いただいたモデルを確認してください。次に添付品を確認してください。モデルにより、添付品が異なります。

タイプT





- □ 本体
- □ ACアダプタ
- □ 電源コード
- □ リモコン
- □ バッテリパック
- □ 電話回線ケーブル(モジュラーケーブル)
- □ TVアンテナ変換ケーブル
- □ リモコン用アルカリ電池(単3形×2本)

- □ スタートシート
- □ ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い) /ソフトウェア使用条件適用一覧
  (1枚になっています。箱の中身を確認後必ずお読みください)
- □ Microsoft® Windows®XP Embedded Adapted for Television, Version 3.0のご使用条件(お客様へのお願い)
  (インスタント機能のご使用条件です。箱の中身を確認後必ずお読みください)
- □ LaVie Tをご購入いただいたお客様へ
- □ 安全にお使いいただくために
- □ クイック操作シート
- □ はじめよう！ブロードバンド インターネット活用ブック
- □ 添付書類保管ファイル
- □ 121wareガイドブック
- □ 準備と設定
- □ 活用ブック
- □ パソコンでテレビを楽しむ本
- □ インスタント機能ガイド
- □ MediaGarage操作ガイド
- □ LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。「ご購入いただいたモデルの確認」(p.3)をご覧になり、コンフィグオプション型番のチェック表で添付されているものを確認してください。

● コンフィグオプション型番がPC-F-FDBFD1の場合(フロッピーディスクユニット)

□ 外付けUSBフロッピーディスクユニット

● コンフィグオプション型番がPC-F-PDULM1の場合(マウス)

□ 光センサー USBマウス

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF3E1の場合(ソフトウェア)

□ Microsoft® Office Personal Edition 2003 パッケージ

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF3F1の場合(ソフトウェア)

□ Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003 パッケージ

● コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EH1、PC-F-SU3ES1、PC-F-SU2ES1のいずれかの場合(延長保証)

□ 安心保証サービスパックまたは出張修理保証サービスパック

チェック!! 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNEC 121コンタクトセンターにお申し出ください。

マニュアルの表記(モデル名)について

このパソコンに添付されているマニュアルおよび「サポートナビゲーター」をお読みになるときは、次のようにモデル名を本体のシリーズ名に読み替えてください。

本体のシリーズ名	選択OS	モデル名
タイプT	Windows XP Home Edition	LaVie T
	Windows XP Professional	LaVie T

ご使用時の注意

フロッピーディスクドライブについて

任意選択項目オプションで、フロッピーディスクドライブを選択されたかたは、フロッピーディスクドライブのプラグをパソコンのUSBコネクタに接続してください。このとき、プラグの が上を向くように差し込んでください。USBコネクタへの接続については、「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンにつなげる」-「USBコネクタ」をご覧ください。

Office Professional 2003 の再セットアップについて (Office Professional 2003 モデルのみ)

チェック!! Office Personal 2003モデルの場合は、『準備と設定』をご覧になり、Office Personal 2003を再セットアップしてください。

再セットアップの流れ

再セットアップは次の13 項目の作業を連続しておこないます。項目によっては( )内におよその作業時間を示していますが、実際にかかる時間はモデルやパソコンの使用状況で異なります。

1 必要なものを準備する
- 「Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003」 CD-ROM
- 『準備と設定』
- 『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』(このマニュアル)

その他、このパソコンをご購入後に自分でインストールしたソフトがある場合、そのマニュアルをご覧になり、インストールに必要なCD-ROMなどを準備してください。

2 バックアップを取ったデータを確認する

3 インターネットやLAN の設定を控える

4 ユーザー名を控える

5 BIOS の設定を初期値に戻す:初期値を変更している場合のみ

6 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

7 システムを再セットアップする(約1時間)

8 Windows の設定をする(約30分)

9 Office Professional 2003 を再セットアップする(約10分)
:Office Professional 2003 モデルのみ

10 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定しなおす

11 ご購入時におこなったインターネットの設定などをやりなおす

12 別売のアプリケーションソフトをインストールしなおす

13 バックアップを取ったデータを復元する

Office Professional 2003 を再セットアップする

チェック!! ・ここでは、「9 Office Professional 2003 を再セットアップする」について説明しています。その他の手順や再セットアップの注意事項については、『準備と設定』をご覧ください。

・ここでは、ご購入時と同じ状態でセットアップする方法について説明しています。必要のない機能を削除する方法や、あとから機能を追加する方法については、添付の『Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003 スタートガイド』をご覧ください。

1 『準備と設定』の第8章「再セットアップする」で「2 バックアップを取ったデータを確認する」～「8 Windowsの設定をする」までの手順をおこなう

2 「Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003」CD-ROMをセットする

3 「Microsoft Office 2003セットアップ」の画面が表示されたら、プロダクトキーを入力して、「次へ」をクリック
「プロダクトキー」は、CD-ROMケースの裏面に貼ってあるシールに記載されています。

4 「ユーザー情報」が表示されたら、ユーザー名などを入力して「次へ」をクリック
ユーザー名などの欄には、何も入力しなくてもかまいません。

5 「インストールの種類」と表示されたら、「カスタムインストール」をクリックして○を◉にして、「次へ」をクリック

6 「カスタムセットアップ」と表示されたら、「アプリケーションごとにオプションを指定してインストール」をクリックして☐を☑にして、「次へ」をクリック

7 「詳細なカスタマイズ」と表示されたら、「Microsoft Office」の左側にある をクリックして、「マイコンピュータからすべて実行」をクリック

チェック!! このとき表示される一覧の中に、灰色で表示されているフォルダがないことを確認してください。あったときは、もう一度この手順をやりなおしてください。

8 「Microsoft Office Excel」の左側にある＋をクリックし、「読み上げ」の左側にある をクリックして、「インストールしない」をクリック
「読み上げ」の左にあるアイコンが に変わります。

9 同じようにして「Office共有機能」の＋をクリックして表示される「入力システムの拡張」の＋をクリックし、「音声」の左側にある をクリックして、「インストールしない」をクリック

10 「Microsoft Office Excel」の「読み上げ」、「Office共有機能」の「音声」、どちらも に変わったことを確認し、「次へ」をクリック

11 「ファイルの概要」と表示されたら、「完了」をクリック
インストールが始まります。

12 再起動するようにメッセージが表示されたら、「はい」をクリック

チェック!! ・「Microsoft Office 2003のセットアップが正常に完了しました。」と表示されることもあります。その場合、「完了」をクリックしてください。

・「Webサイトで更新および追加ダウンロードをチェックする」を☑にしないでください。

13 「セットアップの完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリック
続けて「Office 2003 SP1」をインストールします。

14 「Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003」 CD-ROMを取り出す

15 「スタート」 - 「マイ コンピュータ」をクリックして、「Windows XP（C：）」をダブルクリック

16 「このフォルダの内容を表示する」をクリック

17 「APSETUP」フォルダをダブルクリック

18 「O11ProSP1」フォルダをダブルクリック

19 「Office2003SP1-kb842532-client-jpn.exe」をダブルクリック

20 「この更新プログラムをインストールしますか？」と表示されたら、「はい」をクリック

21 使用許諾契約が表示されたら、「はい」をクリック
インストールが始まります。「インストールを継続するには、次のアプリケーションを閉じる必要があります」と表示された場合は、「無視」をクリックしてください。

22 再起動するようにメッセージが表示されたら、「はい」をクリック
これでOffice 2003を使う準備ができました。

チェック!! 再セットアップ後、Outlook 2003やWord 2003、Excel 2003など、Office Professional 2003のソフトを最初に使用するときは、「Microsoft Office 2003ライセンス認証ウィザード」が表示されます。添付の『Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003スタートガイド』をご覧になり、ライセンス認証をおこなってください。このライセンス認証手続きは、必ず、再セットアップの作業がすべて完了してからおこなってください。

23 『準備と設定』の第8章「再セットアップする」で「10 別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り付けて設定しなおす」 ～ 「13 バックアップを取ったデータを復元する」までの手順をおこなう

アフターケアについて

保守サービスやお問い合わせについての情報です。

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、『121wareガイドブック』に記載の**NEC 121コンタクトセンター**で承っております。**お問い合わせ窓口やお問い合わせの方法など**、詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。
このパソコンに添付されているアプリケーションに関するお問い合わせは、添付の『活用ブック』に記載の「ソフトのサポート窓口一覧」をご覧になり、各社へお問い合わせください。
また、このパソコンと別にご購入になった周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するお問い合わせは、その製品の取り扱い説明書などに記載の問い合わせ先にご相談ください。

LaVie Gシリーズに関するお問い合わせ

LaVie Gシリーズのご購入などに関するお問い合わせは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

●NEC Direct（NECダイレクト）コールセンター

電話　：0120-944-500
※携帯電話などフリーコールがご利用できない場合の電話番号
Tel：03-6670-6670（東京）（通話料お客様負担）
受付時間　：月～金　9：00 ～ 17：00
（土日・祝日および指定休日を除く）

LaVie Gシリーズをご購入後の使い方などのご相談や故障診断／修理のご相談などについては、下記NEC 121コンタクトセンターまでお問い合わせください。

●NEC 121（ワントゥワン）コンタクトセンター

電話（局番なし フリーコール）：0120-977-121
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
※携帯電話などフリーコールがご利用できない場合の電話番号
Tel：03-6670-6000（東京）（通話料お客様負担）

受付時間：
〈使い方相談・買い取り相談・回収リサイクル受付〉
9:00 ～ 17:00（年中無休）
※「121wareお客様登録番号」が必要となりますので、事前に121wareお客様登録をお願いします。
〈故障診断／修理受付・FAX情報サービス〉
24時間365日
※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

・サービス内容の詳細や最新情報については、http://121ware.com/121cc/をご覧ください。

仕様一覧

●タイプ T

型番			PC-GL17FEYE1	PC-GL17FEYJ1	PC-GL14MEYE1	PC-GL14MEYJ1
インストールOS・サポートOS			Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2※1	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2※1	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2※1	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2※1
CPU			インテル® Pentium® M プロセッサ 740 (1.73GHz) (拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載※2)		インテル® Celeron® M プロセッサ 360J (1.40GHz)	
	キャッシュメモリ	1次	インストラクション用32KB/データ用32KB			
		2次	2,048KB		1,024KB(CPU内蔵)	
バスクロック	システムバス		533MHz		400MHz	
	メモリバス		533MHz		400MHz	
チップセット			Intel社製 82915GM / 82801FBM			
メインメモリ※3	標準容量/最大容量※4		セレクションメニューにて選択可能／ 2GB※5			
	スロット数		2スロット[空きスロット:セレクションにより異なる]			
表示機能	内蔵ディスプレイ		15.4型ワイド 高輝度・広色度域・広視野角TFTカラー液晶(SoundVu搭載液晶) [WXGA (最大1,280×800ドット表示)]			
	グラフィックアクセラレータ		Intel社製 82915GMに内蔵			
	ビデオRAM		最大128MB※6			
	表示色(解像度)※6※7	内蔵ディスプレイ	最大1,677万色※9 (1,600×1,200ドット、1,280×1,024ドット、1,280×800ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)			
		別売の外付けディスプレイ接続時※8	最大1,677万色 (1,600×1,200ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)			
	LCDドット抜けの割合※19		0.00023% 以下			
ドライブ	ハードディスクドライブ		セレクションメニューにて選択可能			
	DVD/CDドライブ※10		スロットインDVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)内蔵 (バッファアンダーランエラー防止機能付き) [DVD-R/+R 2層書込み]			
	フロッピーディスクドライブ		セレクションメニューにて選択可能			
サウンド機能	スピーカ		SoundVu 3.0W+3.0W (液晶ディスプレイ側に内蔵) ／ ウーファ 4W(装置本体に内蔵)			
	音源/サラウンド機能		PCM録音再生機能(ステレオ／モノラル、量子化8ビット／ 16ビット、サンプリングレート8-48KHz、全二重化対応)、MIDI音源機能(ソフトウェアMIDI<GM、GS演奏モード対応、DLS2対応※12>)、マイクノイズ除去機能、3Dポジショナルサウンド			
	サウンドチップ		ADI社製 AD1981B搭載			
通信機能	LAN		100BASE-TX/10BASE-T対応			
	ワイヤレスLAN		セレクションメニューにて選択可能			
	FAXモデム※13		データ通信:最大56Kbps※14 (V.90対応) ／ FAX通信:最大14.4Kbps (V.17)			
インスタント機能			TV視聴・録画※47・予約※48/DVD※50・CD再生※49/ハードディスク内のファイル再生※20			
入力装置	キーボード		本体一体型(キーピッチ19mm※15、キーストローク3.0mm)、JIS標準配列(87キー)、右コントロールキー付き [一枚メンブレン方式]			
	マウス		セレクションメニューにて選択可能			
	リモコン		赤外線リモコン標準添付※21※46			
	ポインティングデバイス		スクロール機能付きNXパッド標準装備			
	ボタン		ワンタッチスタートボタン、DVD/CDボタン、TVボタン、visualボタン、LED dimmerボタン、zoomボタン			

型番			PC-GL17FEYE1	PC-GL17FEYJ1	PC-GL14MEYE1	PC-GL14MEYJ1
外部インターフェース	USB		コネクタ4ピン×4[USB2.0×4]			
	IEEE1394（DV）		4ピン×1			
	ディスプレイ(アナログ)		ミニD-sub15ピン×1			
	FAXモデム		RJ11モジュラコネクタ×1			
	LAN		RJ45コネクタ×1			
	サウンド関連インターフェイス	光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力	光ミニジャック×1(ヘッドフォン出力／ライン出力と共用)			
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル　1Vrms)			
		マイク入力	ステレオミニジャック×1（マイク入力インピーダンス 20kΩ、入力レベル 5mVrms、バイアス電圧 3.7V）			
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1（ヘッドフォン出力インピーダンス　16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力　5mW/32Ω）			
	映像関連インターフェイス	TVアンテナ入力	φ3.5　ミニジャック×1			
		ビデオ入力	Sビデオ入力端子×1※45、ピンジャック(コンポジットビデオ入力端子)×1※45			
		オーディオ入力(L/R)	ピンジャック×2(LおよびR)			
		ビデオ出力(TV-OUT)	Sビデオ出力端子×1			
	PCカード		ExpressCard/54×1(ExpressCard/34×1としても使用可)、ExpressCard™ Standard Release 1.0準拠 Type II×1、PC Card Standard準拠			
	メモリーカードスロット		トリプルメモリースロット×1※16[SDメモリーカード、メモリースティック(メモリースティック PRO)、xD-ピクチャーカード]			
バッテリ駆動時間※17※18	標準		約1.2時間		約1.0時間	
バッテリ充電時間（電源ON時／OFF時）※17	標準		約3.0時間／約3.0時間			
電源※21			ニッケル水素バッテリまたはAC100～240V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由)※22			
消費電力	標準／最大		約40W／約75W		約42W／約75W	
エネルギー消費効率(省エネ基準達成率)※23			S区分 0.00043(AAA)			
電波障害対策			VCCI ClassB			
温湿度条件			5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと)			
外形寸法	本体(突起部除く)		376(W)×308(D)×51.2(H)mm			
	バッテリ		91.7(W)×146.4(D)×28.0(H)mm ※除く突起部			
	ACアダプタ		127.0(W)×50.0(D)×30.0(H)mm			
	リモコン		52(W)×225(D)×25(H)mm			
質量	本体(標準バッテリパック含む)		約5.1kg			
	マウス		約100g			
	リモコン		約127g			
	バッテリ		約580g			
	ACアダプタ※24		約360g			
ソフトウェアパック			標準ソフトウェアパック			
主な添付品			ACアダプタ、マニュアル、電話回線ケーブル、TVアンテナ変換ケーブル、リモコン、乾電池(単三アルカリ:2本)			

型番			PC-GL17FEYE1	PC-GL17FEYJ1	PC-GL14MEYE1	PC-GL14MEYJ1
映像関連機能(地上アナログ放送)	MPEGボード		ハードウェアMPEG2リアルタイムエンコーダ			
	TVチューナ		音声多重対応、受信チャンネル:VHF(1 ～ 12ch)、UHF(13 ～ 62ch)、CATV(C13 ～ C38)※25			
	データ放送受信		地上アナログデータ放送(ADAMS)、字幕放送			
	映像合成表示機能		DirectShow® により任意のサイズで合成表示可能(全画面表示可能) SmartVision使用時:240×180ドット以上(縦横比3:4固定)でサイズ変更可能			
	高画質機能		ハードウェアMPEG2リアルタイムデコーダ※42、visual機能※43、 ハードウェアノンリニアスケーリング機能(スタジアムモード)※44、 ゴーストリデューサ、3次元Y/C分離、タイムベースコレクタ、デジタルノイズリダクション			
	テレビ録画機能		MediaGrageおよびSmartVisionでMPEG2(高画質モード:720×480ドット(8Mbps CBR)、標準画質モード:720×480ドット(4Mbps VBR)、長時間モード:352×480ドット(2Mbps VBR)、超長時間モード:352×240ドット(1.2Mbps VBR))の録画可能			
	最長録画時間※31	高画質モード	・約52時間(ハードディスク容量240GBの場合) ・約41時間(ハードディスク容量200GBの場合) ・約30時間(ハードディスク容量160GBの場合) ・約15時間(ハードディスク容量100GBの場合) ・約10時間(ハードディスク容量80GBの場合)			
		標準画質モード	・約102時間(ハードディスク容量240GBの場合) ・約81時間(ハードディスク容量200GBの場合) ・約60時間(ハードディスク容量160GBの場合) ・約30時間(ハードディスク容量100GBの場合) ・約20時間(ハードディスク容量80GBの場合)			
		長時間モード	・約194時間(ハードディスク容量240GBの場合) ・約155時間(ハードディスク容量200GBの場合) ・約115時間(ハードディスク容量160GBの場合) ・約58時間(ハードディスク容量100GBの場合) ・約38時間(ハードディスク容量80GBの場合)			
		超長時間モード	・約304時間(ハードディスク容量240GBの場合) ・約243時間(ハードディスク容量200GBの場合) ・約181時間(ハードディスク容量160GBの場合) ・約91時間(ハードディスク容量100GBの場合) ・約60時間(ハードディスク容量80GBの場合)			

■セレクションメニュー（以下の各項目から 1 つ選択することで、仕様が異なります）

型番			PC-GL17FEYE1	PC-GL17FEYJ1	PC-GL14MEYE1	PC-GL14MEYJ1
メインメモリ※5	標準		いずれか選択可能 ・512MB(256MB×2)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応、空きスロット×0] ・512MB(512MB×1)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-4200対応、空きスロット×1]※26 ・1GB(512MB×2)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応、空きスロット×0] ・1GB(1GB×1)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-4200対応、空きスロット×1]※26 ・2GB(1GB×2)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応、空きスロット×0]			
	最大容量		2GB※5			
ドライブ	ハードディスクドライブ※27		いずれか選択可能 ・約80GB※28(UltraATA-100) ・約100GB※29(UltraATA-100) ・約160GB（80GB×2:総容量160GB）※30(UltraATA-100) ・約200GB（100GB×2:総容量200GB）※51(UltraATA-100) ・約240GB（120GB×2:総容量240GB）※52(UltraATA-100)			
	DVD/CDドライブ※10		スロットインDVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)内蔵 （バッファアンダーランエラー防止機能付き）[DVD-R/+R 2層書込み]			
		速度	DVD-RAM読出し:最大5倍速※32、DVD-RAM書換え:最大5倍速※32※34、 DVD+R(1層)書込み:最大8倍速、DVD+R(2層)書込み:最大2.4倍速※35、 DVD+RW書換え:最大4倍速※36、 DVD-R(1層)書込み:最大8倍速※37、DVD-R(2層)書込み:最大2倍速※38、 DVD-RW書換え:最大4倍速※39、 DVD読出し:最大8倍速、CD読出し:最大24倍速、CD-R書込み:最大24倍速、CD-RW書換え:最大10倍速※33			
	フロッピーディスクドライブ		いずれか選択可能 ・無し ・3.5型フロッピーディスクドライブ(USB接続)※11			
通信機能	LAN		いずれか選択可能 ・有線LAN ・有線LAN ＋ トリプルワイヤレス トリプルワイヤレスLAN(Super AG™、XR™) 本体内蔵(IEEE802.11a/b/g準拠、WEP(64/128/152bit)対応、WPA-PSK（TKIP/AES)対応)※40※41			
マウス			いずれか選択可能 ・無し ・光センサー USBマウス(リアルシルバー、スクロール機能付き)			
主なソフトウェア			いずれか選択可能 ・無し ・Microsoft® Office Personal Edition 2003 ・Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003			

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1：添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用できます。Microsoft® Windows® XP Home Editionでは、ネットワークでドメインに参加する機能はありません。別売のMicrosoft® Windows® XP Home EditionパッケージやMicrosoft® Windows®XP Professionalパッケージをインストールおよび利用することはできません。
※ 2：電源の種類(AC電源、バッテリ)やシステム負荷に応じて動作性能を切り替える機能です。
※ 3：増設メモリは、PK-UG-ME020(256MB、PC2-4200)、PK-UG-ME021(512MB、PC2-4200)、PK-UG-ME022(1GB、PC2-4200)を推奨します。
※ 4：他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 5：最大メモリ容量にする場合、別売の増設RAMボード(1GB)を2枚実装する必要があります。
※ 6：本体液晶ディスプレイより大きい解像度を選択した場合は、バーチャルスクリーン機能により実現します。
※ 7：本体液晶ディスプレイより小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能により液晶画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。
※ 8：本機の持つ解像度及び色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能です。ただし、拡大表示機能を使用しない状態では、外付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。
※ 9：1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
※10：12cmCD、DVDのみ使用できます。使用するディスクによっては、一部の書き込み/読み出し速度に対応していない場合があります。
※11：3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)に対応しています(1.2MBモードへの対応は、ドライバをセットアップすることで可能となります)。ただし、720KB/1.2MBモードのフォーマットは不可です。
※12：DLSは「DownLoadable Sounds」の略です。DLSを使うと、カスタム・サウンド・セットをSoundMAXシンセサイザにロードできます。
※13：回線状態によっては、通信速度が変わる場合があります。また、内蔵FAXモデムは一般電話回線のみに対応しています。
※14：最大56Kbpsはデータ受信時の理論上の最大速度です。データ送信時は最大33.6Kbpsになります。
※15：キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。
※16：著作権保護機能には対応しておりません。「マジックゲート」機能には対応しておりません。「メモリースティック Duo」をご使用の場合は、必ずメモリースティックDuoアダプターを使用してご利用ください。詳しくは「メモリースティックDuo」の取扱説明書をご参照ください。「miniSDカード」をご使用の場合には、必ずminiSDカードアダプタを使用してご利用ください。詳しくは「miniSDカード」の取扱説明書をご参照ください。「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。メモリースティックとSDメモリーカードは、各々同時に使用することはできません。
※17：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※18：JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、インターネット(http://121ware.com/lavie/→各シリーズページ→「仕様一覧」)でご案内しています。
※19：ISO13406-2の基準に従って、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
※20：再生できるファイルの種類については、「再生可能フォーマット一覧(インスタント機能)」をご覧ください。
※21：パソコン本体のバッテリ、およびリモコンなどに使用する各種電池は消耗品です。
※22：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※23：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
※24：電源コードの質量を除く。
※25：ケーブルテレビの受信チャンネル表記は、(社)電子情報技術産業協会規格(CPR-4103)の表記に基づきます。実際のケーブルテレビ受信チャンネル番号は、ケーブルテレビ会社により異なりますので、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。本製品をケーブルテレビ回線に接続する場合、ケーブルテレビ会社との受信契約が必要となります。また、本製品は、記載されたケーブルテレビ周波数の受信に対応しておりますが、大半のチャンネルはケーブルテレビ会社により視聴制限(スクランブル)を施されているため、本製品で直接受信することはできません。この場合は、ケーブルテレビ会社より貸与されるターミナルアダプタにより、受信する必要があります。ケーブルテレビ会社により再送信を行っている地上アナログ放送は、VHFおよびUHFの周波数で送信されていますので、特別な受信装置がなくとも、受信可能です。詳細は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。
※26：推奨増設メモリを追加することにより、デュアルチャネル対応になります。なお、実装済みのものと異なる容量の推奨増設メモリを追加した場合、少ない方のメモリ容量を超えた部分に関してはシングルチャネル対応となります。ただし、標準実装メモリを外して同容量の推奨増設メモリを2枚実装した場合は全ての容量がデュアルチャネル対応となります。
※27：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※28：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約55GB、Dドライブ：約6.5GB、残り：再セットアップ用として認識されます。
※29：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約74GB、Dドライブ：約6.5GB、残り：再セットアップ用として認識されます。
※30：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約55GB、Dドライブ：約6.5GB、Eドライブ：約74GB、残り：再セットアップ用として認識されます。
※31：CドライブとEドライブに録画した場合の合計の目安です。
ハードディスクの使用状況に応じて、録画保存先を切り換える必要があります。
インスタントモードにおける録画保存先はCドライブ固定となります。
※32：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2(片面4.7GB)に準拠したメディアの書き込みに対応しています。また、カートリッジ式のメディアは使用できませんので、カートリッジ無し、あるいはメディア取り出し可能なカートリッジ式でメディアを取り出してご利用ください。
※33：Ultra Speed CD-RWメディアはご使用になれません。
※34：DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の書き換えはサポートしていません。
※35：DVD+R 2層書込みはDVD+R(2層)ディスクのみに対応しています。
※36：8倍速記録対応DVD+RWへの記録は出来ません。
※37：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したメディアの書き込みに対応しています。
※38：DVD-R 2層は、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したメディアの書き込みに対応しています。DVD-R 2層書込みに対応している添付ソフトは「Roxio DigitalMedia」、「Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.4」になります。但し、追記には未対応です。作成したDVD-R(2層)ディスクについては、弊社製パソコンに搭載されているDVD-R(2層)対応ドライブでのみ読み出しが可能です。
※39：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したメディアの書き換えに対応しています。

※40：IEEE802.11a/b/g準拠、WEP（64/128/152bit）対応、WPA-PSK（TKIP/AES）対応。Super AG™ 機能を使用するには、接続先のワイヤレスLAN機器もSuper AG™ に対応している必要があります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。IEEE802.11a(5GHz)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。eXtended Range XR™機能を使用するには、接続先の無線LAN機器もeXtended Range XR™に対応している必要があります。

※41：5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11a準拠(J52/W52/W53)です。J52/W52/W53は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細はhttp://121ware.com/navigate/support/info/ieee802.htmlをご参照ください。

※42：SmartVisionおよびMediaGarageでのTV「ライブ、タイムシフト、録画番組」視聴にて機能します。なお、SmartVisionではVISITAL設定にて「超高精細」を選択した場合のウィンドウ表示・フル画面表示、MediaGarageではフル画面表示の場合に限ります。インスタント時は機能しません。

※43：ハードウェアMPEG2リアルタイムデコーダが機能している状態では、「ダイナミック、シネマ、ユーザ設定、visualオフ」の4モードで切り替わり、それ以外では、最大輝度と通常輝度の2モードで切り替わります。なお、通常輝度での最大値よりも最大輝度の設定値の方が明るくなるように設定しております。なお、「visualオフ」と通常輝度モード以外では輝度の調整は出来ません。

※44：ハードウェアMPEG2リアルタイムデコーダが機能している状態で、PCモニター設定のワイド切換を「スタジアム」設定にした場合に機能します。なお、VISITAL「高精細」設定では同等機能がソフトウェア方式で機能します。

※45：Sビデオ入力端子とコンポジットビデオ入力端子の利用は排他になります。また、表示の優先順位はSビデオ入力端子 → コンポジットビデオ入力端子の順になります。

※46：リモコンの電池寿命はアルカリ電池で最大約100時間、使用可能な距離は約3mです（ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります）。

※47：インスタント機能で視聴している番組の録画のみ可能です。DVDへの直接録画はできません。

※48：番組表の表示、録画の予約/修正/削除が出来ます。予約した番組録画の実行はWindows上で行います。

※49：市販の音楽CDおよびCD-DAフォーマットで作成されたCD-ROM、CD-R/RWのみ再生可能です。CD-EXTRAやCD-TEXTは音楽データのみ再生可能です。

※50：市販のDVDビデオおよびVideoフォーマットで作成されたDVD-R、DVD+R、DVD-VRフォーマットで作成されたDVD-RAM、DVD+VRフォーマットで作成されたDVD+RWのみ再生可能です。ビデオCDには対応しておりません。

※51：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約74GB、Dドライブ：約6.5GB、Eドライブ：約93GB、残り：再セットアップ用として認識されます。

※52：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約93GB、Dドライブ：約6.5GB、Eドライブ：約111GB、残り：再セットアップ用として認識されます。

再生可能フォーマット一覧（インスタント機能）

フォーマット		拡張子
写真/静止画	JPEG	jpg,jpeg
	BMP	bmp
音楽	WAV	wav
	MP3	mp3
	WMA	wma
動画	MPEG1,MPEG2	mpg,mpeg
	SmartVision録画ファイル	svi
	WMV	wmv

<ご注意> これらの拡張子であっても、フォーマットその他によって、対応できないコンテンツがあります。
著作権保護のかかったコンテンツは、再生することができません。

その他のご注意

[著作権に関するご注意]
・ お客様が複製元の CD-ROM や DVD-ROM などの音楽コンテンツやビデオコンテンツの複製や改変を行う場合、複製元の媒体などについて、著作権を保有していなかったり、著作権者から複製や改変の許諾を得ていない場合、利用許諾条件または著作権法に違反する場合があります。
・ 複製の際は、複製元の媒体の利用許諾条件、複製などに関する注意事項にしたがってください。
・ お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかには、著作権法上、著作権者に無断で使用することはできません。

[電波に関するご注意]
<ワイヤレス LAN 対応商品>
・ 病院内や航空機内など電子機器、無線機器の使用が禁止されている区域では使用しないでください。機器の電子回路に影響を与え、誤作動や事故の原因となる恐れがあります。
・ 埋め込み型心臓ペースメーカを装備されている方は、本商品をペースメーカ装置部から 30cm 以上離して使用してください。

<ワイヤレス LAN（2.4GHz）IEEE802.11g ／ IEEE802.11b、対応商品>
・ 本商品では、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。この周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
・ 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
・ 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
・ 電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、121 コンタクトセンターまでお問い合わせください。

<ワイヤレス LAN（5GHz）IEEE802.11a 対応商品>
・ ワイヤレス LAN（5GHz）の使用は電波法令により屋内に限定されます。
・ 5GHz 帯ワイヤレス LAN は、IEEE802.11a 準拠（J52/W52/W53）です。J52/W52/W53 は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細は http://121ware.com/navigate/support/info/ieee802.html をご参照ください。

[TV 視聴／録画について]
・ 地上デジタル・BS デジタル・CS デジタル放送対応のチューナを本商品の外部入力端子に接続した場合、「一回だけ録画可能」の番組などのコピー制御された番組は本商品で録画およびタイムシフトできません。
・ TV をご覧いただくためにはご家庭のアンテナケーブル（別売）と接続する必要があります。
・ TV 放送やデータ放送をご覧になる場合、ノイズやゴーストなど電波障害が強いところでは、TV 映像がコマ落ちしたり、データ放送が受信できないなどの現象が発生する場合があります。電波の弱い場合は、ブースタが必要になる場合があります。また、ケーブルテレビをご利用の場合は、ADAMS などのデータ放送が受信可能かどうか、ご利用のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。
・ 録画時間は映像の内容およびご利用状況によって前後する場合があります。

<アナログ放送からデジタル放送への移行について>
デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

[DVD/CD の読み込み／書き込みについて]
・ コピーコントロール CD など一部の音楽 CD では、再生や CD 作成ができない場合があります。
・ 別途有償アップデートを行うことで CPRM（Content Protection for Recordable Media）の著作権保護機能に対応することができます。
・ メディアの種類、フォーマット形式によって読み取り性能が出ない場合があります。また、記録状態が悪い場合など、読み取りできない場合があります。
・ 12cmCD、DVD 以外は使用できません。ハート形、カード型などの特殊形状をした CD は故障の原因となりますので使用できません。
・ 設定した書き込み、書き換え速度を実現するためには、書き込み、書き換え速度に応じたメディアが必要になります。
・ 映像ソフトの再生は、ソフトウェアによる MPEG2 再生方式です。NTSC のみ対応しております。Region コード「2」、「ALL」以外の DVD ビデオの再生は行えません。再生する DVD ディスクおよびビデオ CD の種類によってはコマ落ちする場合があります。リニア PCM（96KHz/24bit）で記録されている 20KHz 以上の音声信号は再生できません。DVD レコーダで記録された DVD で、書き込み形式により再生できないものがあります。そのような場合は DVD レコーダの取扱説明書などをご覧ください。
・ ライティングソフトウェアが表示する書き込み予想時間と異なる場合があります。
・ 作成した DVD は家庭用の DVD プレーヤや DVD-ROM ドライブ搭載パソコンで再生できますが、一部の DVD プレーヤや DVD-ROM ドライブでは再生できないことがあります。また、メディアやプレーヤの状態により再生できないことがあります。
・ ソフトウェアによっては書き込み速度設定において最大速度を表示しない場合があります。

[周辺機器接続について]
・ 接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
・ 接続する周辺機器によっては対応していない場合があります。
・ USB1.1 対応の周辺機器も利用できます。USB2.0 で動作するには USB2.0 対応の周辺機器が必要です。
・ IEEE1394 インターフェイスを装備した商品と他社製デジタルビデオカメラの連携は、機種により対応していない場合があります。
・ 他社製増設機器の接続につきましては、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は、各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
・ 光デジタルオーディオ出力端子に接続するオーディオ機器は 48KHz のサンプリング周波数に対応している必要があります。また、一般の CD プレーヤ・MD デッキ類と同様に、SCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）に準拠した信号を出力します。

[インターネット電話／インターネット TV 電話について]
・ ご利用の通信事業者、プロバイダ、お客様の環境によってはご利用になれない場合があります。事前に通信事業者やプロバイダにご確認ください。ADSL などのブロードバンド環境でのご利用を推奨いたします。

810601491A

初版　2005年11月.
NEC
853-810601-491-A
Printed in Japan

LaVie

LaVie Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）

このマニュアルは再生紙（古紙率：本文100%）を使用しています。